

**電話開通披露**  
**電話 貳六七番**  
 平町白銀町十四(停車場前通り)  
 電機諸機械 川邊商店

**急告**  
 集分人 關 澤 馨  
 右者本日限リ當社トハ爾今關係一切  
 無之候間此段急告候也  
 大正十四年一月十五日  
 平町南町郵便前通り  
**東京恒産會社磐城支社**

**又復特大作映畫提供**



大正十四年一月十五日  
 東亞キネマ直營  
 日本館  
 電話五五五番

大正十四年一月十五日  
 東亞キネマ直營  
 日本館  
 電話五五五番

**常盤新聞**

定部金貳錢 廣五號十二  
 一ヶ月廿錢 告字詰一行  
 郵稅五厘 料五十錢  
 日刊(日曜大祭 福島縣石城郡平町銀治町十一  
 日祝日ノ翌 印刷所本社専屬 陽社)

發行編輯人 川崎文治  
 印刷所 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地  
 發行所 常盤毎日新聞社

刊夕日十二月一

**眞は是れ鬼に金棒!**  
 耐久耐震耐久力の絶大なる  
 日本コンクリート鐵網  
 拔群優秀なる斯界ノ權威  
**磐城セメントを推奨す**  
 最も經濟的の然も超越せる無比の良材  
 (施工説明書を進呈致します)

**久登屋商店**  
 和洋鋼鐵  
 金物問屋  
 電話園九番、一三九番  
 平町城山(舊城跡)三の丸

**青沼醫院**  
 醫學士 青沼淡夫  
 電話四〇三番

**ガカ**  
 使用に耐ぬ鏡も安價で新品と同様に  
 直す鏡の修繕處は  
 古鍛冶町 芳香園油店  
 (外に新品大小鏡各種取揃へてあります)

**舊歲暮ヤス特價大賣出し**

- ◇大人メリヤスシャツ 金一圓以上
- ◇大人肉ジバン 金一圓以上
- ◇中子メリヤスシャツ 金六十錢以上
- ◇ボーイシャツ 金五十錢以上
- ◇福助製帽天男女足袋 金五十八錢
- ◇大人コール天足袋 金四十錢
- ◇極厚地メリヤスシャツ 金一圓五錢以上

其他色々防寒具品狂ひに狂へる特價にて販賣  
 賣出期間 舊十二月廿四日(新正月)ヨリ 六日間  
 舊十二月三十日(新正月)マデ

**山家メヤリ店**  
 目丁一町平

**齒科醫院**

**株式賣買中值**  
 電話に金融

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三・五
平銀行	五〇〇	六八・〇
磐城銀行	一三・五	一〇・五
磐城銀行	五〇〇	四二・〇
磐城銀行	三〇・〇	二八・〇
田村實業	一三・五	一三・五
四倉銀行	一七・五	一七・五
農工銀行	二〇・〇	二五・〇
同 新	一五・〇	一九・〇
同 新	五〇・〇	五二・五
同 新	二二・五	一四・五
同 新	二二・五	九・八
同 新	五〇・〇	四七・〇
同 新	二五・〇	二二・五
同 新	二二・五	七・五
同 新	二二・五	一五・五
同 新	二二・五	一三・五
同 新	二二・五	六・〇
同 新	二〇・〇	二・五
同 新	五〇・〇	二〇・〇
同 新	二二・五	一三・五
同 新	三〇・〇	二六・〇
同 新	二五・〇	一八・〇
同 新	五〇・〇	二五・〇
同 新	二二・五	一七・〇
同 新	二五・〇	七・〇
同 新	五〇・〇	四一・〇
同 新	二二・五	一八・〇
同 新	五〇・〇	六五・〇
同 新	三三・〇	四四・〇
同 新	二二・五	八・〇

平町田町 電話三三三番  
**丸登式店**  
 川添房二郎

**金色夜叉のモデル**  
 巖谷小波

乙少女も今立派な夫人であり、また多勢の子女の母である。その夫たる人も僕とは二十年來の關係がありまた此後とも切つて切られぬ間柄である、そしてまた此夫も彼女を家に迎へるに付いては、僕に心を置くに及ばぬまで十分手を盡したのである。

此位だから僕は雙方の夫と増々親密に交ると同時にその細君たる人々とも無事に仲好く交際して居る、僕ばかりか僕の妻も當年の


事情をよく知りながら而も亦其人々と懇意にして居る。此等は側で見て居る人々には恐らく不可解の事でもあらう。否相變らず僕の態度が齒痒くぢれつ度くも見えるであらうが、さう云ふ人達は要するに僕等を買被つて居るのだ。

そして又僕等の間では何れもモデルの浮名を立てられて居る事を、皆互ひに承知して居る。そして甲夫人などは又しても僕に愚痴を云ふ、さう云ふ時にはこの貫一が作者に代つて辯解して居る始末だ。其中に機會があつたら僕等で揃つて墓參をして地下の作者に談判

じやうかなご、こんな相談もした事がある、要するに流石の紅葉君も僕等の間が今こんな有様になつて居やうとは、草葉の蔭の夢にも知るまい。

イヤ金色夜叉も傑作だがモデルを洗ふと存外下だらないものだ、作者にも亦見物にも僕はむしろお氣の毒でならない。

あ、此所まで告白してしまつたら何だか借金を返した様になつた。(終)



### 磐城炭礦の大整理は 配當を維持する爲め

三百名以上の首が飛ぶ 六十萬圓を緊縮

常盤各炭礦中第一位を占めてゐる、磐城炭礦が大整理を行ふ事となつたのは既報の如くであるが、更に聞く所によれば同會社では本年度に入つては

#### 礦業部

の経費を節減し生産費の低減をはかるにあらざれば財界不振のをり柄減配を免れぬ状態となつたので礦業部の経費中月額五萬圓年額六十萬圓を緊縮し配當の

#### 維持を

をばかることとなつたもので現在同炭礦の社員は大正八九年以來好況時代から急激に増加し六百名以上となつてゐるから極度に整理を行へば三百五十名乃至四百名を整理し得べしこの事であるが

#### 徹底的

の整理を行ふには退職金として現金三十萬圓を一時的支給せねばならぬので會社側では漸次に淘汰整理する方針を定めた模様である。

### 幕末裏面史の 痴遊講談會

平町にて二回

政界秘話を講談に組み立て一見識を有する痴遊伊藤仁太郎氏は廿六日(舊正月三日)午後一時から聚樂館にて、夜は平陽女學校にて

夫々幕末裏面史の講談會を催す由であるが入場料は一名五十錢宛であるが、勸業博が

### 地鎮祭執行

愈々建築着手

既報小町國産獎勵勸業博觀會にては愈々公會堂跡の建築に着手した爲め廿日午前十時地鎮祭を執行したと

### 湯本町の 温泉復活に

大支障起る

湯本町温泉復活は内郷村の磐城炭礦との契約にて綴坑より温泉引用の計畫にて既に水管を購入し工事に着手するばかりの

### 準備を

したが温泉引用に要する工費は尠くとも四萬圓乃至五萬圓を投ずるため一部の有識者は温泉の將來を鑑み寧ろ斯る費用を要するならば温泉は現在の儘にして

### 町民が

毎日常に飲用する飲料水引用の計畫を實行した方が永遠の利益であるといふ議論が相當認められ輿論とならんとしてゐるため温泉復活に一大支障が起る模様である。

### 錦心琵琶盛況

永田

錦心琵琶會は昨日午後六時より聚樂館に於て開會聴衆多く頗る盛況を呈したが各々彈奏曲目は左の如くである。

羅生門 大原錦陸、乃木將

### 僅か十錢の會費で 女一通りの心得を傳習

平陽實科女學校の試み

母の會を組織

平陽實科女學校にては平町の一般婦人に家事其他女一通りの心得を講習すべく來月上旬頃母の會を組織し其發會式を舉ぐる由であるが同會合は毎日曜日同校にて開き、生花、茶の湯、作法和洋料理等を隨意研究せしむるのであつて會費は毎回僅かに十錢である。

### 運輸上の 實務協議會

平驛に於て

水戸運輸事務所管内平方部即ち高萩、平、小川郷間の各驛長、保線區主任、檢車所主任、車掌監督、機關庫主任の實務協議會は來月六日午前十時より平鐵道會議



### 下駄の鼻緒

しゆらんや、こはく等羽織裏や帯の残り布で下駄の緒を製らへますと、大變經濟でしかも美しく丈夫です

軍金成錦星、龍の口月岡光輝、別れの國歌青木鶴子、本能寺墨澤泌水、別れの盃平手錦鞭、石重丸 永田錦心

### 徵兵適齡者

昨年より増加

石城郡本年度の徵兵適齡者は千六百七名で前年の千四百六十四名に比し百四十三名の増加である。

### 震災が生んだ 窮迫の夫婦

茨城縣久慈郡室戸村生れ齋職中村定吉(三)青森縣西津輕郡生れ山中ムメ(三)の二人は昨年東都震災の當時東京に在つて奇しき縁の取持ちから夫婦になつたが生活に窮した結果流れくつて平町に來り昨日午前十時頃平職業紹介所に出頭し一時の急を救つて貰へたいと泣き込んだ。

### 飯野校竣工

四月頃落成式

石城郡飯野村では工費四萬圓を投じ一昨春秋以來小學校の新築中であつたがこの

無地羽二重などにはその年齢やお好みによつて鹿の子かつまみ縫に絞りをして染めます。また色の配合に注意して、簡單に刺しゅうを施しても上品です。緒の根下の方へ三筋少しく間をおいて二筋斜に淺くつまみ縫をしてその糸をしつかりし

### 再危險 流行性感冒

寒氣が強く なるに 流行性感冒 が襲つてく るがこれは

風邪を ひき易くな るからであつて 菌は常に廣 く散漫してゐる のでたゞそ れに對する抵抗力が鈍くな

るからである だから極力風 邪をひかない 様にするのが

第一要件である 今年も相當 流行してゐる 様であるが往 年程悪性の ものではないし から一時なほ つたとしても

### 充分 靜養す

る事を要す る豫防として は平常の健康 法は殊に皮膚を 丈夫にする

外うがひをす る事、風邪を ひかぬ事、マ スクを掛ける

事等であるが 治療法として は大人も小兒 も變りはない

たゞ哺乳兒と 老人と飲酒家 の肺炎は悪性 になり易いか

らこの點は 充分注意する 事を要する

充分 靜養す る事を要す る豫防として は平常の健康 法は殊に皮膚を 丈夫にする

### 灌漑問題 御厩對小島の 覺書を交はす

石城郡内郷村御厩耕地整理

### 平町人事

出生 山中榮記氏三 大友真助氏三

### 婚姻

石城郡下小川村 鈴木清信氏 (二) 鎌田町三 岡部恒子二

### 死亡

材木町一 鈴木祐二(七) 下川原一七 木村ササ子(二)